

報道機関各位

発信日	令和4年10月17日	担当者名	岡本 澄久
担当課	地域福祉課	電話番号	0942-85-3553

第一生命保険株式会社と健康福祉に関する連携協定を締結

市民の健康増進・福祉の向上につながる取り組みを推進

事業内容	<p>第一生命保険株式会社久留米支社（支社長：斉藤伸一）と鳥栖市（市長：橋本康志）は、「鳥栖市と第一生命保険株式会社との健康福祉に関する連携協定」を締結します。</p> <p>1. 協定締結式</p> <ul style="list-style-type: none">●日時 令和4年10月25日（火）11時30分～●場所 鳥栖市役所2階 特別会議室 <p>2. 相手方の概要</p> <ul style="list-style-type: none">●会社名／第一生命保険株式会社（本社：東京都千代田区有楽町1-13-1）●久留米支社／福岡県久留米市六ツ門町1-5番地1 久留米支社長 斉藤伸一●事業内容／生涯設計デザイナー（265名）による各種生命保険等の金融商品の販売等 同支社における市内事業所・個人との契約件数：約10万件 <p>3. 協定内容</p> <p>第一生命保険株式会社と鳥栖市が連携し、市民の健康増進・福祉の向上につながる取り組みを推進することで、市民が地域社会で安心して生活できる環境をつくり、幸せを実感できるまちづくりを進める。</p>
------	--

添付資料	式次第、別添配布資料
------	------------

関連サイト	
-------	--

「鳥栖市と第一生命保険株式会社との健康福祉に関する連携協定」

締 結 式

日 時 令和4年10月25日（火）
11時30分～12時00分
場 所 鳥栖市役所2階 特別会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 出席者紹介
- 3 協定書締結
- 4 記念撮影
- 5 鳥栖市長 挨拶
- 6 第一生命保険株式会社 久留米支社長 挨拶
- 7 閉 会

（出席者）

第一生命保険株式会社 久留米支社

鳥栖市

さいとう しんいち
齊藤 伸一 （支社長）

はしもと やすし
橋本 康志 （市長）

ますお たかし
増尾 峻 （鳥栖営業オフィス長）

こが たつや
古賀 達也 （健康福祉みらい部長）

鳥栖市と第一生命保険株式会社との健康福祉に関する連携協定締結式 配付資料

1. 連携協定締結の背景

高齢化や単身世帯の増加、社会的孤立などの影響により、人々が暮らしていくうえでの課題は様々な分野の課題が絡み合って「複雑化」し、また、個人や世帯において複数の分野にまたがる課題を抱えるなど「複合化」している。

このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、生活困窮者・高齢者・障害者・子育て等の制度・分野ごとの支え手、受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が自分事として関わり、分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の考え方に注目が集まっている。

本市では、令和3年3月に策定した第7次鳥栖市総合計画において、「つながり、支え合う地域福祉の推進」を施策の一つに掲げ、住み慣れた地域で、市民や支援を行う関係機関などが連携し、必要な支援が包括的に提供される体制づくりを推進することとしている。

また、令和4年3月に策定した第4期鳥栖市地域福祉計画・地域福祉活動計画では、「共に支えあい幸せを感じるまち 鳥栖」を基本理念に掲げ、行政や関係機関、地域住民の協働によって、本市で暮らす全ての市民が地域社会で安心して生活できる環境をつくり、幸せを実感できるまちづくりを進めている。

第一生命保険株式会社では、2021年9月より「しあわせ「だ・い・い・ち」プロジェクト」を展開し、自治体と連携した地域貢献活動に取り組まれており、市と同社が連携した取り組みを進めることが本市の健康福祉の推進につながることから、今回の締結に至った。

<第一生命保険株式会社 久留米支社>

●生涯設計デザイナー／265名 ●久留米支社における市内事業所・個人との契約件数／約10万件

2. 連携協定の目的

鳥栖市と第一生命保険株式会社の連携協定締結をきっかけとし、同社が持つ健康づくりをサポートする企業としての豊富な知見や、営業活動を基盤としたネットワークを活用することで、健康福祉の推進に繋げていくものである。

3. 連携協定により推進される取組

取組①	車いす（2台）寄贈
担当課名	高齢障害福祉課
事業の目的・内容	市民の方から、ケガや一時退院時の短期間の車いす利用についての相談があることから、現在11台を保有し無料貸し出し（最大1か月）を行っている。今回寄贈いただく2台も、貸し出し用車いすとして活用。
実施時期	令和4年10月25日
期待される効果	必要な方にお断りすることなく貸し出しができるなど、困っている市民のニーズに応えることができる
取組②	鳥栖市高齢者等見守りネットワーク事業への参加及び推進
担当課名	高齢障害福祉課
事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者等の見守りや支え合いの体制の充実を図り、高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指す。 ● 令和元年度から鳥栖市が実施している「鳥栖市高齢者等見守りネットワーク事業」に第一生命が協力事業者として参加し、同社の訪問業務を通じて高齢者の見守りにも取り組む。高齢者等の異変を発見した場合には直ちに市へ連絡し、市は地域包括支援センター等の関係機関と連携して対応することにより、高齢者の見守りや支え合いの体制の充実を図る。 ● 当事業を事業者を紹介し、地域における高齢者等の見守りや支え合いの体制について理解を促し、協力事業者登録の推進を図る。
実施時期	準備でき次第
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症を持つ高齢者等や独居の高齢者が増加傾向にあり、本市においても行方不明や孤独死に至る事例が起きている。家族と同居の場合でも、仕事と介護の両立や育児と介護が同時期に発生するダブルケア等、高齢者本人のみならずその家族の介護負担は大きな課題となっており、負担軽減、行政や介護職だけではなく、地域全体で見守る環境づくりにつながる。
取組③	個別健康相談事業
担当課名	健康増進課
事業の目的・内容	糖尿病や高血圧等の生活習慣病の発症予防および重症化予防に取り組むことで、市民の健康寿命の延伸と医療費適正化を図る。
実施時期	令和4年10月25日
期待される効果	自らの健康診査結果と生活習慣病が結びつき、からだを守るための方法について理解し選択できることで、生活習慣病の発症・重症化が予防でき、医療費の抑制につながる。

<その他>

健康福祉に関する取り組みを随時検討・協議し、実施可能なものから、順次取り組んでいく。

4. 第一生命保険株式会社の他自治体との連携協定の締結状況

(1) 令和4年9月1日現在、全国47都道府県、約630市町村と締結済み。

(2) 県内自治体との締結状況

令和3年7月 多久市

令和3年3月 基山町

令和2年9月 嬉野市

令和2年9月 みやき町

5. 担当部署

<鳥栖市>

健康福祉みらい部

連携協定／地域福祉課 地域福祉係 TEL 0942-85-3553

取組①②／高齢障害福祉課 高齢者支援係 TEL0942-85-3554

取組③／健康増進課 健康づくり係 TEL0942-85-3651

<第一生命保険株式会社>

久留米支社 鳥栖営業オフィス TEL 050-3782-7018